

平成26年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月11日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社IGポート

コード番号 3791 URL <http://www.igport.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 石川光久

問合せ先責任者 (役職名) 管理担当執行役員

(氏名) 中野広之

TEL 0422-53-0257

四半期報告書提出予定日 平成25年10月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年5月期第1四半期の連結業績(平成25年6月1日～平成25年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年5月期第1四半期	1,788	42.7	10	—	△8	—	△35	—
25年5月期第1四半期	1,253	△14.0	△105	—	△105	—	△138	—

(注) 包括利益 26年5月期第1四半期 △119百万円 (—%) 25年5月期第1四半期 △121百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年5月期第1四半期	△750.66	—
25年5月期第1四半期	△2,894.00	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年5月期第1四半期	7,117	4,221	58.9
25年5月期	7,759	4,321	54.5

(参考) 自己資本 26年5月期第1四半期 4,190百万円 25年5月期 4,230百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年5月期	—	0.00	—	200.00	200.00
26年5月期	—	—	—	—	—
26年5月期(予想)	—	0.00	—	200.00	200.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年5月期の連結業績予想(平成25年6月1日～平成26年5月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,323	12.7	31	—	38	—	△26	—	△542.04
通期	6,417	△2.8	291	44.8	305	26.9	186	45.0	3,874.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年5月期1Q	49,258 株	25年5月期	48,952 株
----------	----------	--------	----------

② 期末自己株式数

26年5月期1Q	1,204 株	25年5月期	1,204 株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年5月期1Q	47,881 株	25年5月期1Q	47,748 株
----------	----------	----------	----------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

当第1四半期連結累計期間において、新株予約権の行使により発行済株式数が306株増加しております。業績予想における1株当たり当期純利益は、当該増加株式数を反映して算出しております。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、現政権の経済政策や金融緩和等により、輸出企業を中心に景気回復の兆しが見られるものの、欧州の債務問題や新興国の景気減速懸念等により、先行き不透明な状況も依然として続いております。

このような事業環境のもと、当社グループはアニメーション作品の企画・制作を行う映像制作事業、コミック雑誌等の企画、製造、販売を行う出版事業、作品の二次利用による印税・収益分配金等を得る著作権事業に取り組んでまいりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,788,587千円(前年同期比42.7%増)、経常損失は8,761千円(前年同期は105,452千円の経常損失)、四半期純損失は35,942千円(前年同期は138,182千円の四半期純損失)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 映像制作事業

映像制作事業におきましては、テレビ用アニメーション「進撃の巨人」「宇宙戦艦ヤマト2199」「げんしけん 二代目」「翠星のガルガンティア」等、ビデオ用アニメーション「To LOVEる -とらぶる- ダークネス」、その他ゲーム用・CM用のアニメーションを制作いたしました。

以上により、当事業の売上高は1,238,145千円(前年同期比57.1%増)、セグメント利益は170,528千円(前年同期は18,221千円のセグメント損失)となりました。

② 出版事業

出版事業におきましては、月刊誌「コミックブレイド」「コミックアヴァルス」、コミックス「曇天に笑う」の新刊、書籍「宇宙戦艦ヤマト2199 公式設定資料集[EARTH]」等、定期月刊誌6点並びに新刊コミックス・書籍35点を刊行しました。また、既刊の「ARIA」シリーズ、「ちちこぐさ」は、特に販売好調でありました。なお、ウェブ雑誌であるEDEN、Beat's及びケータイサイトで連載された作品のコミックスの刊行は11点となり、ケータイ配信を含む有料課金での電子配信を25作品追加しており、合計222作品となっています。

以上により、当事業の売上高は208,446千円(前年同期比13.7%減)、セグメント損失は61,025千円(前年同期は46,506千円のセグメント損失)となりました。

③ 著作権事業

著作権事業におきましては、「翠星のガルガンティア」「宇宙戦艦ヤマト2199」「黒子のバスケ」「PSYCHO-PASS サイコパス」「To LOVEる -とらぶる- ダークネス」等の二次利用による収益分配を計上しました。

以上により、当事業の売上高は256,638千円(前年同期比61.4%増)、前期より映像マスターの減価償却費が増えており、また、人気作品の印税報告が第1四半期以降となっていることにより、セグメント損失は87,697千円(前年同期は27,022千円のセグメント損失)となりました。

④ その他

その他の事業におきましては、雑誌のイラストやキャラクターの商品化、人気コンテンツである攻殻機動隊のSNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)ゲームやiPhone/iPod Touch向けアプリ等により当事業の売上高は85,356千円(前年同期比31.9%増)となり、セグメント利益は8,705千円(前年同期比127.3%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末に比べ642,630千円減少し7,117,250千円となりました。主な要因は商品及び製品が23,358千円、仕掛品18,109千円増加し、一方、現金及び預金が404,694千円、映像マスターが191,148千円、前渡金が135,174千円減少したことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ542,989千円減少し2,895,670千円となりました。主な要因は未払法人税等が78,537千円増加し、一方、前受金が315,562千円、買掛金が153,993千円、未払金が134,940千円減少したことによるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ99,641千円減少し4,221,579千円となりました。主な要因はストック・オプションの行使により、資本金及び資本剰余金が15,300千円づつ増加し、一方、四半期純損失の計上等により利益剰余金が45,986千円、為替換算調整勘定が24,253千円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年5月期の業績予想につきましては、売上高6,417百万円、営業利益291百万円、経常利益305百万円、当期純利益186百万円を予想しております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,251,824	1,847,129
受取手形及び売掛金	1,022,168	1,025,761
商品及び製品	95,729	119,087
仕掛品	1,306,313	1,324,423
貯蔵品	7,412	6,807
前渡金	162,797	27,622
繰延税金資産	55,790	44,406
その他	52,578	127,966
貸倒引当金	△190	△610
流動資産合計	4,954,424	4,522,596
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	762,280	749,071
土地	838,506	838,506
映像マスター(純額)	668,382	477,233
その他(純額)	50,349	50,446
有形固定資産合計	2,319,518	2,115,257
無形固定資産		
のれん	118,455	111,780
その他	20,661	20,065
無形固定資産合計	139,116	131,846
投資その他の資産		
投資有価証券	155,088	144,638
その他	205,069	216,216
貸倒引当金	△13,336	△13,305
投資その他の資産合計	346,821	347,549
固定資産合計	2,805,456	2,594,653
資産合計	7,759,881	7,117,250

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	625,360	471,366
短期借入金	300,000	300,000
1年内返済予定の長期借入金	39,996	39,996
未払金	412,260	277,319
未払法人税等	7,620	86,158
前受金	1,407,410	1,091,848
賞与引当金	—	32,776
役員賞与引当金	3,981	1,992
返品調整引当金	58,900	58,945
受注損失引当金	36,917	23,895
その他	266,464	242,895
流動負債合計	3,158,911	2,627,194
固定負債		
長期借入金	219,184	209,185
退職給付引当金	35,037	34,869
その他	25,527	24,422
固定負債合計	279,749	268,476
負債合計	3,438,660	2,895,670
純資産の部		
株主資本		
資本金	701,400	716,700
資本剰余金	1,842,569	1,857,869
利益剰余金	1,738,462	1,692,475
自己株式	△72,870	△72,870
株主資本合計	4,209,561	4,194,174
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	261	137
為替換算調整勘定	20,320	△3,933
その他の包括利益累計額合計	20,581	△3,795
少数株主持分	91,077	31,200
純資産合計	4,321,220	4,221,579
負債純資産合計	7,759,881	7,117,250

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成25年8月31日)
売上高	1,253,274	1,788,587
売上原価	1,174,715	1,596,373
売上総利益	78,559	192,214
返品調整引当金戻入額	400	600
差引売上総利益	78,959	192,814
販売費及び一般管理費	184,591	182,546
営業利益又は営業損失(△)	△105,632	10,267
営業外収益		
受取利息	142	205
投資事業組合運用益	53	—
受取賃貸料	8,515	8,259
その他	1,204	1,171
営業外収益合計	9,915	9,636
営業外費用		
支払利息	1,621	1,270
為替差損	80	9,159
投資有価証券評価損	1,540	10,415
賃貸収入原価	6,494	6,491
その他	0	1,329
営業外費用合計	9,735	28,665
経常損失(△)	△105,452	△8,761
特別損失		
固定資産除却損	225	—
特別損失合計	225	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△105,677	△8,761
法人税、住民税及び事業税	605	85,441
法人税等調整額	14,909	791
法人税等合計	15,515	86,233
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△121,193	△94,994
少数株主利益又は少数株主損失(△)	16,989	△59,052
四半期純損失(△)	△138,182	△35,942

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成25年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△121,193	△94,994
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	32	△123
為替換算調整勘定	—	△24,253
その他の包括利益合計	32	△24,377
四半期包括利益	△121,160	△119,371
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△138,149	△60,319
少数株主に係る四半期包括利益	16,989	△59,052

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年6月1日至平成24年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	映像制作 事業	出版事業	版權事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	788,061	241,444	159,053	1,188,559	64,715	1,253,274
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	788,061	241,444	159,053	1,188,559	64,715	1,253,274
セグメント利益又は損失 (△)	△18,221	△46,506	△27,022	△91,750	3,829	△87,920

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、原稿(雑誌のイラスト)や商品販売等を行っています。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△91,750
「その他」の区分の利益	3,829
のれんの償却額	△6,674
全社費用(注)	△11,036
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△105,632

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年6月1日至平成25年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	映像制作 事業	出版事業	版權事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,238,145	208,446	256,638	1,703,230	85,356	1,788,587
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,238,145	208,446	256,638	1,703,230	85,356	1,788,587
セグメント利益又は損失 (△)	170,528	△61,025	△87,697	21,805	8,705	30,510

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、原稿(雑誌のイラスト)や商品販売等を行っています。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 千円)

利益	金額
報告セグメント計	21,805
「その他」の区分の利益	8,705
のれんの償却額	△6,674
全社費用(注)	△13,568
四半期連結損益計算書の営業利益	10,267

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。